



輝け！中央っ子

校訓（やさしく かしこく たくましく） 令和5年2月9日（木）

今年度のテーマ （好きです 中央！）

15号（文責）山口 公敏

【学校教育目標】

あいさつ、そうじ、発表 そして笑顔 一人ひとりを大切にする 強くやさしい 中央っ子の育成



今年の様子を紹介します。1月15日に人権啓発センター下の田んぼで「どんどや」がありました。このどんどやは、竹の組み方がすごくとても大きなどんどやです。すごい技術だと思います。当日は曇天でしたが、火は勢いよく天に昇りました。今年もいい年であることを願いました。



1月12日から4年生の体育授業に有明高校の生徒さんが参加協力して頂きました。教材はティーボールです。野球部の生徒さんなので、

技術的なことはもちろんですが、小学生を教えることで、キャリア教育を進めたい目的があるそうです。小学生も学びながら将来の自分を考えるいい機会となりました。年齢が近いことの利点を生かしながら、教える側と教わる側の仲睦まじい笑顔が見られました。私たち教師も多くの学びがありました。2月3日の最終日には、きちんとお礼を言って終了しました。4年生にとって貴重な経験であり、名残惜しい時間でした。



1月20日の給食集会では、給食委員会の児童が給食週間にちなんで、新しい給食センターに関するクイズを全校児童に行いました。昨年9月から新しくなった給食センターのことが少しは理解できたようです。無償の給食です。これからも感謝して食べましょう。



1月25日は朝から一面の銀世界でした。通常登校でしたが、1時間目はどの学年もめずらしい雪と雪遊びを楽しみました。今シーズン最後の雪だと思いますが、いつの時代も子どもは「風の子」だなあと改めて感じました。



2月3日の昼の集会では、節分についてお話をしました。毎年のことですが、季節の風物詩にも目を向けてほしいと思います。5時間目は1年と6年がコラボして、豆まきならぬ、玉当てを体育館で行いました。6年生が鬼役です。6年生は大変ですが、なかなか関わりの少ないこの頃としては、卒業を前にして自尊感情を高めるいい活動だったと思います。



寒い中に〇付けボランティアを継続して行って頂いています。3年生までの子どもたちも楽しみにしています。ボランティアの方々には、心から感謝いたします。お世話になります。